

## 令和元年度事業報告

### 1 全般

令和元年度は、関東・甲信地方及び東北地方に大雨をもたらし、激甚災害に指定された台風19号による被害が記憶に新しいところですが、東海地方ではこのような大きな災害に見舞われることもなく、経済活動において米中貿易摩擦の影響等が懸念される中、年間を通じて人手不足が顕著に取りざたされ1年を終えようとしておりました。しかしながら、2月末以降、新型コロナウイルス感染症の流行によりほぼ全業種において急転直下、大幅な減益に見舞われ、先行きが不安視されているところでもあります。

当センターの事業実績を総括いたしますと、契約額ベースでは上半期は請負及び派遣事業ともに堅調に推移しておりましたが、下半期に至り勢いが鈍り、結果的に請負・派遣を合わせた総契約額で昨年度に比し約470万円の増加に止まりました。請負事業では、例年のことですが晩秋から年度末にかけて極端に業績が落ち込みます。この問題を解決するためには冬場でもできるような仕事を拡大することに尽きると思われまます。そのためには、草刈、剪定のイメージから脱皮し、その姿を広く公報することが重要かと考えます。派遣事業では第3四半期まで連続して前年同月を上回る勢いでしたが、1月以降、製造業の減産による就業機会の喪失、新型コロナウイルス感染症の流行に伴う学校関連業務の中断等が業績の停滞を招いております。

一方、会勢の面では「第2次100万人達成計画」（以下、「100万人計画」という。）の2年目として524名の目標を与えられましたが、退会者の増加などの要因により488名と30年度末に比して17名減少しております。

また、当センターの課題である事故の抑制については、本人傷害事故が3件（30年度：8件）、対物賠償事故が2件（30年度：2件）発生しており、大幅に減少しました。さらに、適正就業という面では、平成28年9月に示された「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」に基づき年間を通じて就業状況の確認・是正を図りました。

### 2 就業機会の確保・提供

#### (1) 登録会員の状況

元年度末における会員の状況は、以下の各表のとおりとなっております。

##### ア 全般

	会員数	郡 上 市		
		人口	60歳以上	入会率
男	335	19,690	8,010	4.18%
女	153	20,625	9,727	1.57%
合 計	488	40,315	17,737	2.75%

イ 地区別会員数（人）

地域	男	女	合計	構成率	30年度比
八幡	113	41	154	31.56%	105.48%
大和	48	39	87	17.83%	96.67%
白鳥	54	36	90	18.44%	90.00%
高鷲	28	8	36	7.38%	87.80%
美並	43	6	49	10.04%	100.00%
明宝	20	12	32	6.56%	91.43%
和良	29	11	40	8.20%	90.91%
合計	335	153	488	100.00%	96.63%

ウ 年齢構成（人）

年齢層	男	女	合計	構成率
～59歳	2	5	7	1.43%
60～64歳	19	9	28	5.74%
65～69歳	81	42	123	25.20%
70～74歳	105	45	150	30.74%
75～79歳	74	43	117	23.98%
80歳以上	54	9	63	12.91%
合計	335	153	488	100.00%

エ 平均年齢・最高年齢

区分	全体	男	女
平均年齢	73.0	73.4	72.0
最高年齢		92	84

(2) 事業実績

ア 請負・受託事業

令和元年度の事業実績は、次の表のとおりです。

契約金額は額面上、30年度に比して約150万円増加しておりますが、受注件数、就業延人員などの諸要素を勘案した場合、岐阜県最低賃金が上昇したことが大きな要因であり、事業規模自体に大きな変化は認められないとの分析です。

区 分	元年度		30年度	
① 令和元年度末会員数 (人)	488	男:335	505	男:340
		女:153		女:165
② 受注件数 (件)	1,865		1,895	
公共事業	179		167	
民間事業	272		287	
家庭及び個人	1,414		1,441	
独自事業	0		0	
③ 就業延人員 (人日)	33,283		32,932	
④ 就業実人員 (人)	393		403	
就業率                      ④/① (%)	80.5%		79.8%	
⑤ 契約金額 (円)	141,413,505		139,877,232	
公共事業 (円)	40,811,945		39,689,808	
民間企業 (円)	71,014,629		69,494,950	
家庭・個人 (円)	29,586,931		30,692,474	
⑥ 配分金 (円)	128,349,338		127,288,800	
契約金額に占める割合⑥/⑤ (%)	90.8%		91.0%	
1件当たりの配分金 ⑥/② (円)	68,820		67,171	
1日1人当たりの配分金⑥/③ (円)	3,856		3,865	
実働会員1人当たりの配分金⑥/④(円)	326,589		315,853	
実働会員の月間就業日数③/④÷12(日)	7.06		6.81	

## イ 派遣事業

平成25年度に派遣事業を開始し、毎年、順調に事業実績が伸びた中、30年度は初めて減少に転じましたが、元年度は、前年度に比して契約金額は約315万円増加しております。しかしながら、市内における事業所は、小規模なものが大部であり、シルバー派遣を恒常的に、また固定的に受け入れるだけの環境と必要性に欠けているように思われ、やや頭打ちの感があります。一方、スーパー等では深刻な人手不足に直面しており、当センターにも年間を通じて会員の派遣依頼が寄せられていますが、希望する又は適任の会員の不在により応じきれないのも現状です。

事業実績は、下表のとおりとなっております。

区 分		元年度		30年度	
①令和元年度末登録会員数（人）		79	男：74	83	男：78
			女：5		女：5
②受注件数（件）		42		35	
	公共（件）	27		29	
	民間（件）	15		6	
③就業延人員（人日）		5,527		5,352	
④就業実人員（人）		69		73	
⑤就業率（%） ④／①		87.3		88.0	
⑥契約金額（円）		30,593,935		27,442,354	
	公共（円）	13,099,905		12,650,325	
	民間（円）	17,494,030		14,792,029	
⑦会員平均賃金額（円） ⑥/1.2/1.09/④		343,840		294,999	

注：⑦の計算式中 1.09 は平均消費税率で除すもの。

## ウ 機能別事業実績の状況

地域別受注件数・契約金額の状況は表-1のとおりでした。30年度に比して契約額ベースで八幡、大和及び白鳥地域が伸び、その他の4地域はいずれも前年度の契約額に及びませんでした。

また、職群別の事業実績は、表-2のとおりであり、依然として公共施設の清掃、草刈り、剪定等の受注が相当部分を占めております。

元年度は、選挙が行われたこともあり金額的には少ないですが文書配布等の業務が大きく伸びております。

## 地域別受注件数・契約金額の状況（請負・受託）

地域	受注件数		契約金額		30年度 契約金額
				総額(前年比)	
八幡	公共事業	52	11,087,420	40,094,426	39,207,458
	民間企業	128	13,827,523		
	家庭・個人	736	15,179,483		
大和	公共事業	31	7284,539	34,121,116	32,334,255
	民間企業	43	25,393,771		
	家庭・個人	97	1,442,806		
白鳥	公共事業	29	10,365,881	25,138,531	23,546,525
	民間企業	49	9,218,447		
	家庭・個人	210	5,554,203		
高鷲	公共事業	10	2,432,104	7,081,918	7,362,041
	民間企業	9	3,950,444		
	家庭・個人	56	699,370		
美並	公共事業	26	5,153,054	19,585,767	21,263,630
	民間企業	26	10,075,216		
	家庭・個人	184	4,357,497		
明宝	公共事業	10	1,427,201	8,917,530	8,953,235
	民間企業	12	6,891,874		
	家庭・個人	39	598,455		
和良	公共事業	21	3053803	6,466,001	7,210,088
	民間企業	4	711103		
	家庭・個人	93	2701368		
合 計		1,865	141,405,289	141,405,289	139,877,232

## 職群別事業実績

職群	契約金額				
	配分金	材料費	事務費	合計	30年度
技術群 経理事務 設備保守 等	28,800	150,000	2,304	181,104	174,112
技能群 剪定 障子襖張 塗装 大工 等	15,662,003	1,400,103	1,249,581	18,311,687	19,723,167
事務群 宛名書き 賞状書き 等	53,450	0	9,856	63,306	22,424
管理群 建物管理 公園管理 等	6,921,545	0	488,277	7,409,822	7,455,417
折衝外交群 水道検針 文書配布 等	3,360,510	0	291,588	3,652,098	2,699,437
一般作業群 除草作業 清掃 農林作業 等	98,258,572	1,042,770	7,692,676	106,994,018	105,067,495
サービス群 家事援助 等	4,064,458	139,744	597,268	4,801,470	4,735,180
合計	128,349,338	2,732,617	10,331,550	141,413,505	139,877,232

### 3 定時総会

- (1) 日 時：令和元年6月5日（水）13：30～15：00
- (2) 場 所：郡上市総合文化センター 多目的ホール
- (3) 出席会員数：302名（出席：65名、委任状出席：237名）
- (4) 議 案
- ア 第1号議案 平成30年度事業報告（案）承認の件
  - イ 第2号議案 平成30年度計算書類等（案）承認の件  
（監査報告）
  - ウ 第3号議案 役員の報酬等及び費用に関する規定改正（案）承認の件
  - エ 第4号議案 補欠役員選任の件
  - オ 第5号議案 理事長に対する権限委任承認の件
- (5) 報 告
- ア 第1号報告 平成30年度収支補正予算
  - イ 第2号報告 令和元年度事業計画及び収支予算

### 4 理事会等

#### (1) 理事会

回	開催日	議案（数字は議案番号）	出席数
1	5月8日(火)	1 平成30年度事業報告(案)承認の件 2 平成30年度計算書類等(案)承認の件 3 役員候補者承認の件 4 理事長に対する権限委任承認の件	理事：15名 監事：1名
2	7月9日(火)	5 専門部会構成員変更承認の件 6 特定費用準備資金積立承認の件 7 会員獲得キャンペーン実施承認の件 8 収支補正予算承認の件	理事：16名 監事：2名
3	9月10日(火)	9 最低賃金の改定に伴う配分金見直しの件（意見聴取）	理事：17名 監事：1名
4	11月11日(火)	10 第2次収支補正予算承認の件	理事：17名 監事：2名
5	1月14日(火)	11 特定費用準備資金取崩し承認の件 12 職員給与規程改正の件（中間審議）	理事：17名 監事：2名
6	3月10日(火)	13 令和元年度収支補正予算（案）承認の件 14 令和2年度事業計画（案）承認の件 15 令和2年度収支予算書（案）承認の件 16 職員給与規程改正（案）承認の件	理事：16名 監事：2名

## (2) 要請活動

6月20日(木)に実施された令和元年度全国シルバー人材センター事業協会定時総会決議に基づき、8月27日(火)、理事長、副理事長及び常務理事(事務局長)の3名が郡上市長及び市議会議長に対し、公共事業の発注の拡大及び手数料比率の公民格差の是正(引き上げ)など、シルバー事業の更なる充実・発展のための理解と支援について要請いたしました。これを受けて令和2年度から市役所発注の業務に係る事務手数料は民間と同様、8%に引き上げられることになりました。

## (3) 専門部会

総務・企画、安全、事業、厚生及び女性の5部会がそれぞれの所掌に基づき、当センターの現状を踏まえ、今後の在り方について検討しました。

## (4) 役職員研修会

10月11日(金)、連合会が開催した役職員研修会に理事長、副理事長、常務理事(事務局長)及び北部支所長が参加し、「個人情報保護について」という演題で岐阜県担当職員の、「地域の信頼と期待に応えるために」という演題で全国シルバー人材センター事業協会事務局長の講演を聴講しました。

## 5 安全就業の徹底

「安全は全てに優先する。」という恒久的なスローガンの下、安全・衛生・適正就業対策基本計画を策定し、主として安全・衛生・適正就業委員会により会員の健康と安全・衛生・適正就業に関わる事項を検討し、年度を通じてその施策を推進しました。

### (1) 令和元年度事故発生状況

- ア 本人傷害事故：3件
- イ 対物賠償事故：2件

### (2) 安全施策の強化

#### ア 安全衛生大会の開催

6月5日(水)、定時総会閉会后、令和元年度安全衛生大会を開催しました。当日は、岐阜八幡労働基準監督署に講演をお願いし、「新たな時代に PDCA、みんなで築こう0災職場」という演題で、郡上市における労働災害の発生状況、熱中症予防、三脚脚立の使用上の注意、保護具・安全帯の使用要領などシルバー就業に直接かかわる安全管理について話していただきました。

#### イ 安全パトロール

随時現場を巡回し、保安用具の着用について確認するとともに、不安全状態の指摘等を行いました。

#### ウ 啓発活動

定時総会、理事会、地域理事・班長会及び局内会議などにおいて継続的に事故の発生状況とその教訓・対策を検討するとともに、「シルバーだより」などを活用し、会員の安全に対する意識の啓発に努めました。



#### ウ 令和元年度安全就業推進大会への参加

7月23日(火)、安全部会理事等5名が連合会の主催する安全就業推進大会に参加し、「高齢者の健康と安全」という演題の講演を聴講しました。

なお、

#### エ 令和元年度安全就業対策研修会への参加

1月21日(火)、連合会が主催する研修会に安全部会理事等3名が参加し、「いつまでも元気に働くために(事故を防ぐ身体づくり)」と題した講演を聴講するとともに、「石の飛ばない刈払機の使用法」について業者の説明を受けました。

#### オ 特定健診受診の啓発

毎年、病気を理由とする退会者が相当数に上ることから、病気の早期発見・早期治癒を狙いに、八幡保健センターにお願いし特定健診の受診について啓発チラシを作成していただき、会員に配布しました。

### 6 適正就業の推進

「自主・自立・共働・共助」というシルバー人材センター事業の基本理念に基づき、発注者及び会員を主体に平成28年9月に発出された「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」の周知を図りつつ、就業時間及び契約形態の適正化に努めました。就業時間については、シルバー就業の場合、月10日以内あるいは週20時間以内とされておりますが、時間延長の要望が大きな派遣就業の6業種について10月1日付で県知事の指定を受け、週40時間の就業が可能となりました。

### 7 就業能力の向上及び人材育成

一方、当センターとしては、剪定要員の高齢化に伴う後継者の養成と技能向上を狙いに前年度に引き続き7月26日(金)・27日(土)の両日、八幡町小野のやすらぎの森公園において庭園管理(剪定)講習を実施しました。延べ20名が参加し、前年に剪定した樹木がどのように芽吹き樹形が変化しているかを確認しつつ熱心に受講しました。

### 8 普及啓発活動

#### (1) 「シルバーだより」の発刊

四半期ごとに「シルバーだより」を発刊し、会員の状況、事業実績、事故事例、求人情報、新入会員などの紹介に努めるとともに、事務局からの連絡・要望事項等を掲載し、情報の共有とセンター及び会員としての当面の重視・留意事項等について周知・普及に努めました。

#### (4) 長良川鉄道での車内広報

関市、美濃市、美濃加茂市及び富加町の各シルバー人材センターと協力し、10月1日(火)から1年間鉄道車両内にポスターを掲示し、会員募集とシルバー人材センターの業務の紹介に努めております。ご乗車の機会がございましたら、

是非ご確認いただきたいと思います。

#### (5) 入会説明の柔軟な実施

本所及び北部支所において随時入会説明を行い、入会予定者に対してシルバー人材センター事業の趣旨、就業内容・要領、安全・適正就業等、必要な事項を周知・徹底するとともに、入会時の不安の除去に努めました。

入会に際しては、従来、時期を固定して入会説明会を開催しておりましたが、来場者を待つことなく、入会希望者に対して即説明を行い入会意思崩れ防止と早期の就業に繋げております。

### 9 組織活動

毎月末に理事長を交えた局内会議を、地域理事・班長会を必要の都度開催し、センターとしての有機的な組織活動に留意しました。

#### (1) 局内会議

毎月末に事務局職員による会議を開催し、

①翌月の主要業務とその対応要領

②会員及び事業実績の現況と拡大策

③当面の業務の焦点と具体的業務遂行要領

④理事会・連合会等が主催する会議・研修内容の紹介等、連絡事項

を議題に必要な指導及び意見交換を行い、情報を共有することにより先行的・並行的な事務局業務の遂行に努めました。

#### (2) 地域理事・班長会

各地域では下表のとおり地域理事・班長会が開催されております。

実施されていない地域もありますが、地域ごとの現状及び問題点の認識、その改善策の検討、今後の活動要領等に係る認識の統一等、話し合うべき内容は多々ありますので、今後の地域活動の活性化が期待されます。

地域	開催日	内 容
八幡	6月13日 (木)	1 八幡地域の年間行事について 2 安全就業について 3 その他（事業実績、講習会等）
大和	4月25日 (木)	1 平成30年度事業実績について 2 平成31年度会員の状況、役員の選任について 3 平成31年度地域事業について 4 その他（安全就業等）
白鳥	4月26日 (金) 合同実施	1 平成31年度役員の確認について
高鷲		2 平成30年度事業実績、会員の状況について 3 ボランティア化圧胴について

### 10 地域奉仕（ボランティア）活動

シルバー人材センター事業の普及啓発活動の一環として下表のとおり各地域で

地域奉仕活動を行いました。残念ながら、ここ数年来、参加人数は減少傾向にあり、参加者もやや固定化しつつあります。

各地域の会員が一堂に会する機会もほとんどない現状に鑑み、より多くの方々が参加され奉仕活動を通じて「社会参加、仲間づくり」などシルバー事業の側面的な意義を実感できる場にできたらと願っております。

なお、今後の参加者の増加を

地域	期 日	内 容	参加者
八幡	7月6日(土)	1 市役所、文化センター周辺の除草・剪定 2 愛宕駐車場周囲の草刈・剪定 3 旧西和良小学校正門築山剪定	43 (7)
大和	10月8日(土)	振興事務所及び周辺管理施設の草刈・除草	16 (7)
白鳥	10月17日(木)	1 高齢者福祉センターの剪定 2 振興事務所の剪定、草取り	32 (13)
高鷲	10月12日(土)	1 町民センター周辺の草刈 2 町民センター内の清掃、ガラス吹き	12 (4)
美並	10月13日(日)	小鳩幼稚園跡地の草刈	12
明宝	7月29日(月)	1 振興事務所周辺の草刈 2 中央浄化センター周辺の草刈	13
和良	11月11日(月)	町民センターグランド周辺の草刈・除草	18 (6)
合 計			146 (37)

## 11 関係団体等関連行事への参加

- (1) 公益社団法人岐阜県シルバー人材センター連合会定時総会  
6月17日(月) 岐阜市 グランヴェール岐山
- (2) 中濃地区シルバー人材センター連絡協議会  
7月30日(火) 美濃加茂市  
2月20日(木) 関市

### 【事業報告の附属明細書】

令和元年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書に記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、これを作成しない。